



提案項目の参考様式

令和6年5月

共創型官民連携促進チーム

【東北経済産業局、関東経済産業局、中部経済産業局、中国経済産業局、四国経済産業局、九州経済産業局、沖縄総合事務局】

◆企業提案項目	
補足説明	※本回答内容及び添付ファイルの内容を踏まえて、二次選考（面談）に進む企業を決定いたします。具体的かつわかりやすい記載をお願いいたします。
【基本情報】	
企業名	
住所（都道府県、市町村）	
担当者氏名	
担当者フリガナ	
担当者メールアドレス	
電話番号	
企業URL	
設立年	
資本金	
代表者役職 / 氏名	
【提案先自治体】 ※複数自治体の場合	
提案先自治体	【提案自治体を選択ください】
【貴社のソリューションについて】	
課題解決に活用する製品・サービスの概要	
製品・サービスの強み・特長	
製品・サービスの開発・販売状況（選択式）	【製品・サービスの開発・販売状況を選択ください】
実証、導入等の実績（主に自治体への実績）	【実証・導入の実績を選択ください】
	【実績の詳細】
【課題解決に係る提案内容について】	
課題解決に向けて取り組む実証事業の内容	
課題解決までのスケジュール	
実証、実装のゴールイメージ	
事業を実施した場合に想定される効果	
自治体との実証内容に関する補足資料の有無	【補足資料の有無を選択ください】 ※補足資料は〇〇（メール、大容量ファイル共有サービス等指定の方法）にて送付ください。 ※様式は自由ですが、ファイル形式はMicrosoft Office（Word・Excel、PowerPoint）またはPDFのいずれかとしてください。
その他補足事項（任意）	
【自治体へ求めるリソースについて】	
実証フィールド	【必要性を選択ください】
関係者等との調整	【必要性を選択ください】
実証で得られたデータ	【必要性を選択ください】
実証参加モニター集め	【必要性を選択ください】
実証に係る費用	【必要性を選択ください】

選択肢リスト

提案自治体	製品・サービスの開発状況	実証・導入の実績	補足資料の有無	自治体に求めるリソース
【提案自治体を選択ください】	【製品・サービスの開発・販売状況を選択ください】	【実証・導入の実績を選択ください】	【補足資料の有無を選択ください】	【必要性を選択ください】
自治体 1	アイデアレベル（プロトタイプ無）	自治体と実証の実績有り	有	必須で求める
自治体 2	プロトタイプ作成中	自治体で導入の実績有り	無	出来れば求める
自治体 3	プロトタイプ有（実証事業が実施可能なもの）	その他機関と実証の実績有り		求めない
自治体 4	製品・サービス有（社会実装が可能なもの）	その他機関で導入の実績あり		
		実証・導入のいずれも実績無し		